



子ども達が仲間とかかわりながら運動経験を重ねる体育を
おおはし なぎさ
発達教育学部 教育学科 教授 大橋奈希左
地域移行する部活動の課題を考える
自分の意志で産む×働くを選択できる教育を

コメントできる
研究領域

子どもと運動

部活動

性教育

女性のライフコース

京都女子大学は、教員の研究活動や社会連携など“社会のための女子大学”の姿をお伝えするニュースレターを発信しています。今回は、体育の授業づくりや子ども達の運動、女性の身体、女性のライフコースなどを研究する教育学科の大橋奈希左教授をご紹介します。

■ **学校体育に必要なのは、子ども達が協働し、かかわりながら、様々な運動経験を積み重ねること。**

走る速さ、球技のテクニックの差を、他者から見られる運動会や体育授業に負担を感じる子どもは少なくありません。しかし、学校体育において「できる・できない」の違いは経験の差にすぎません。スキップができない子どもにも、「いいね」と声掛けすることで何度も経験させ、できるように導くことを目指します。また、一人経験値が高い子どもがいても、それだけでは上手くいかない場合もあります。例えば運動会の種目「台風の目」は、長い棒を複数人で持って走るため、足が速い子の個人プレーでは上手く、はやく進めることはできません。誰をどこに配置するのか、どんな持ち方をするか上手くいくのかなどみんなで考えて協力する必要があります。体を動かすことが苦手な子と得意な子が、一緒に協働して運動することが、学校体育では大切です。京都女子学園の中でも、京都幼稚園、附属小学校と連携して、子ども達にかかわっています。

■ **部活動の地域移行による、運動経験の格差を懸念。これまで学校の部活動で育んできた人間性も大切にしたい。**

文部科学省は、令和5年度から全国の公立中学校部活動の地域移行と連携を進めています。これまで学校教育の一環として行われていた活動が外部委託となることで、保護者の経済負担や送迎負担が増え、家庭環境による経験格差が広がる懸念があります。格差を生まないための方策が必要です。また、外部委託により勝利至上主義の選手の育成が重視され、これまで学校の部活動の中で、育んできた人間性、スポーツマンシップが失われないよう、議論を重ねるべきだと感じています。

■ **受精の仕組みや妊娠過程の説明がない日本の性教育。性や生殖を自分の意志決定で選択するための教育を。**

日本では、いわゆる”はだめ規定”があり、性交による受精について教育現場で詳しく教えることがなく、世界的にみると性教育は遅れています。性交と受精、妊娠と月経についても基本的な仕組みやかかわりを教えず、避妊方法だけを教えても子ども達はその重要性が理解できません。幼児から正しい知識をもとにした性教育を行う必要があると考えています。また、大橋教授は、女性の身体とライフコースについても研究しており、学生達がSNSなどに流れる誤った性情報を鵜呑みにせず、正しい知識を身につけ、自分の意志決定で「働く」×「産む」を選択できるよう、教職に就いたときに子ども達にわかりやすい性教育ができるよう指導しています。

大橋奈希左（おおはし なぎさ） Profile

<https://gyouseki-db.kyoto-wu.ac.jp/kywuhp/KgApp/k03/resid/S001749>

略歴 1966年生まれ。1989年広島大学教育学部 教科教育学科体育教育学専修、1996年筑波大学体育科学研究科 体育科学専攻 博士後期課程 単位取得満期退学（修士／体育科学）、2017年（学位取得）日本大学（博士／教育学）、上越教育大学学校教育研究科 准教授・教授を経て、2018年より現職。

論文 「保育者養成に不可欠な『力動感』の検討」体育・スポーツ哲学研究43-2。（共著/2021年日本体育・スポーツ哲学会）

著書 『健康生活のための運動・スポーツ 改訂第1版』（共著/2024年/東山書房）

「第9章 体育哲学と舞踊の思想」『体育の哲学』（共著/2024年/不昧堂出版）

その他 一般社団法人日本体育・スポーツ・健康学会体育哲学専門領域 e事典 「ダンス教育」執筆

委員 旧日本体育学会編集委員・日本体育・スポーツ哲学会理事等を歴任。現在、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会（2025滋賀）式典・会場専門委員会委員 おもてなし演技部会部会長、舞踊学会理事。

<本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先>

- ・京都女子大学入試広報課 岡橋・竹縄 TEL: 075-531-7054 FAX: 075-531-7222
- ・京都女子大学広報デスク（プラニング・ポート内）福嶋・井上 TEL: 06-4391-7156 FAX: 06-4393-8216
- ・京都女子大学HP <https://www.kyoto-wu.ac.jp>